



## ニチレイフーズは消費者志向経営を推進しています！

ニチレイフーズは、ミッションとして「人々の暮らしを見つめ、食を通じて、健康で豊かな社会の実現に貢献してまいります。」を掲げております。これからもこの使命に基づき、より一層、消費者志向経営の取組を、継続・推進してまいります。

### 消費者志向自主宣言

当社では、従業員のモットーである“ハミダス（とらわれず、明るく）”を基に、当社独自の「ハミダス活動」の取組を通じて、消費者志向経営を推進することを自主宣言しております。

#### 経営トップのコミットメント

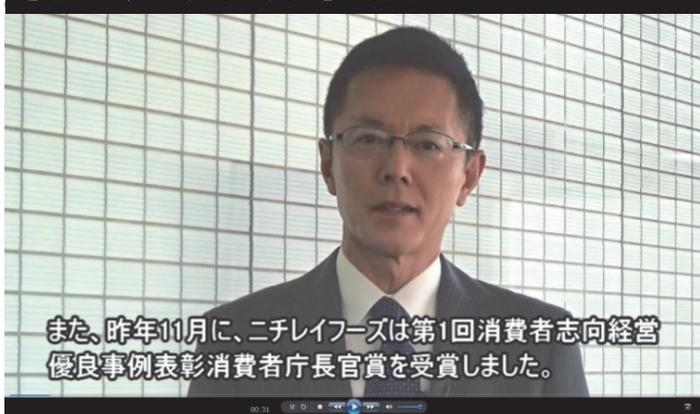
【池田会長の新年の訓示】（Webで配信）  
「消費者志向経営優良事例表彰 長官賞受賞」

（※.コメントの抜粋）

「昨年11月に、ニチレイフーズは第1回消費者志向経営優良事例表彰消費者庁長官賞を受賞しました。この受賞は、当社独自の「ハミダス活動」を通じて、従業員の積極的な自主的な活動を支援していることや、食育活動の推進、環境保全活動を通じた地域貢献や、フードバンクへの取組など、SDGs推進に向けた取組が評価されたものです。なかでも、皆さんの日頃の活動が評価されたものと言っても過言ではありません。

改めて皆さんへお礼を申し上げます。ありがとうございます。私も皆さんに負けない様にハミダシてまいります。どうぞよろしくお願ひします。」（社長動画 No.121回より）

【池田会長の新年の訓示】 社内イントラ Web動画より



#### 従業員の意識の醸成と積極的活動

##### ・「ハミダス活動」の推進

ニチレイフーズは、2011年に「ミッション・ビジョン、従業員のモットー及び行動指針」を新たに制定しました。このミッション・ビジョン実現のために、もっと「ハミダシ」ていこう！という「ハミダス活動」がスタート、従業員のモットーとして「ハミダス（とらわれず、明るく）」を掲げました。

“ハミダスに込めた3つの想い”として、

「①もっと、思いやりをもって ②もっと、チャレンジして ③もっと、楽しく」という3つの姿勢で仕事をする事で、組織間の壁をハミダすことを目指しました。様々な啓発活動を通じて、個性や能力を存分に発揮できる、明るく元気で風通しのよい会社づくりを進めています。

ハミダス活動を共に推進する事を目的に、各部署から選出されたハミダスフレンズと共に活動を推進しています。ハミダス活動の活動件数は2013年度に44件でしたが、2017年度は166件、2018年度は262件に拡大し、従業員の意識の醸成がなされ積極的な活動につながっています。



## 消費者への情報提供の充実 ・ 双方向の情報交換

### ・ WEBマガジン「ほほえみごはん」コンテンツの充実

「ほほえみごはん」は、「冷凍で食を豊かに」をコンセプトに、主に共働き世帯や一人暮らしの方々に向けて、毎月12本の記事を配信しています。食材の冷凍保存方法や時短調理術、食の悩みや疑問を解決するプロの知識、冷凍食品の活用レシピなど、「冷凍」や「冷凍食品」をもっと身近に感じてもらえるような情報満載です。



・ SNSの活用～フェイスブック、ツイッター公式フェイスブックページでは、現在約13万9千人のファンの方々に向けて、毎月12本の投稿を続けています。オススメ商品情報はもちろん、冷凍食品のアレンジやお弁当レシピ、ホームフリージングに役立つ「冷凍保存のキホン」、キャンペーン情報などを通して、生活者一人一人とのコミュニケーションを心掛けています。

### ・ 食育活動の推進

当社の新しい出前授業『出張工場見学』のコンセプトは、見る！学ぶ！楽しく！です。当社の社員が講師となり、小学生を対象に、リアルな動画とパワーポイントを使って、冷凍食品ができるまでの製造工程を分かりやすく紹介します。実際の工場見学でも見ることができない映像や冷凍食品クイズを盛り込みながら、楽しく学べる食育プログラムです。映像を見る子供たちの真剣な眼差しと笑顔のあふれる楽しい出前授業です。2017年度は、対象者を幼稚園児から高齢者まで、幅広い年齢層へ拡大し、更には発達に遅れのある子供たちにも実施しています。また、iPadを使ったお弁当を作る教育アプリを、事業活動の中でも活用し、お弁当作り体験を通じて食育を推進しています。



## 今後の展望と更なる取組に向けて

- ・ 2017年1月に、ニチレイフーズが消費者志向自主宣言を決定した際、当時社長の池田（現会長）は「消費者志向経営は、まさに会社経営そのもの、お客様相談センターなどの一部門だけに求められるものではなく、会社として対応することが重要である。」という考えを示し、現在、この活動の運営を担うハミダス推進Gは経営企画部下にて、消費者志向経営の推進を全社的な取組とすべく、継続した牽引役を担っています。
- ・ 2011年の社内風土改革宣言から始まったハミダス活動は、経営者と従業員との対話の会「あぐら」と経営者の考えや想いを込めた社長の動画メッセージを中心に展開してきました。あぐらは、500回以上開催し、延べ6,000名の従業員の皆さんと対話し、動画メッセージは122回を超えました。地道に継続することと、社内コミュニケーションを大切にしています。
- ・ 今後の展望としては、社内講師を増員して、出張工場見学の拡充と、各種ハミダス活動を通じて、生活者の皆さんとの接点を増やして、生活者の声を事業活動につなげていきたいと考えております。そして、消費者志向の様々な活動を継続し、少しずつでもスパイラルアップし、ニチレイフーズならではの消費者志向経営を実現してまいります。